

提案名	P&C-MJ200・長期住宅プロジェクト	分野	木造等循環型社会形成の分野に係る提案
提案者	株式会社ノダ	種別	システム提案
構造	木造（在来軸組）	建て方	一戸建ての住宅

■提案の基本的考え方

住宅を長期的に使用する為には、高耐久性と高耐震性を兼ね備えた住宅を、しっかりとした品質と施工の基で、ばらつきの無い住宅を提供する事と、日々の生活の中で住宅購入者が点検を行い、住宅履歴情報を基にして、ライフスタイルの変化にも柔軟に対応出来る様な仕組みづくりが重要です。

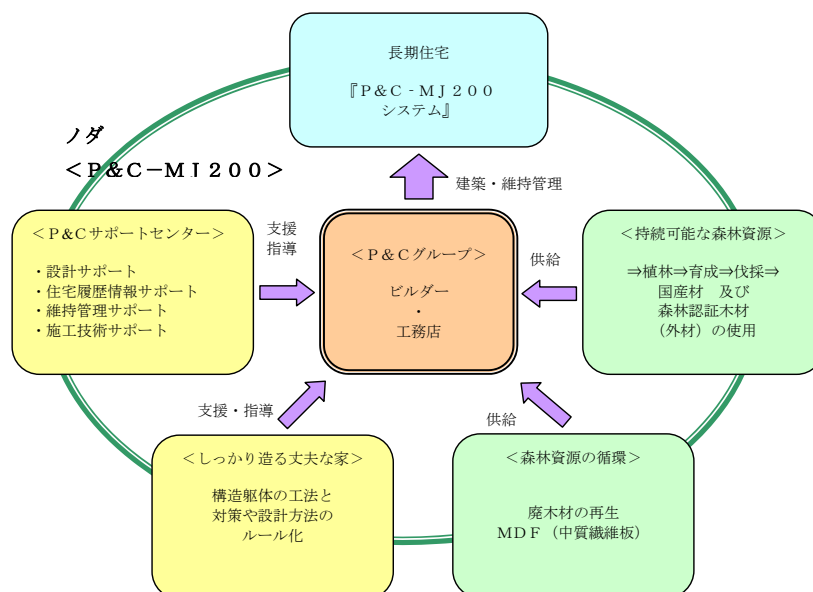
『P&C-MJ200』住宅は、木質総合建材メーカーの当社が中心となり、全国のビルダー・工務店から構成されるグループに対して、総合的な支援及び部材供給を行います。

限りある地球資源の枯渇や地球環境防止策として、「地球環境に優しい部材からなる長期住宅」を提案します。

■提案内容

『P&C-MJ200・長期住宅プロジェクト』は、次の5点が主要な柱です。

- ① 樹木の違法伐採による地球資源の枯渇や地球環境への重大なる悪影響を防止する為に、国産材及び森林認証を受けた木材（外材）を使用します。
- ② 貴重な森林資源を循環させる為に、製造過程で出る廃材や現場で出る解体廃材をMDF（中質繊維板）に再生し、MDF基材からなる住宅部材を供給します。
- ③ 住宅を長期的に使用する為に必要な性能を、構造躯体及び設計方法のルール化により長期住宅を実現します。
- ④ 長期住宅を多くのビルダー・工務店が、建築及び維持管理出来る様にグループ化を行い、サポートセンターを設置し総合的な支援を行います。
- ⑤ 全国に広がる既存建材流通ネットワークを駆使し、早く広く普及させます。



【持続可能な森林資源の使用】

構造躯体は、国産材や森林認証を受けた木材を使用します。日本国土の3分の2を占める森林からなる森林資源を有効に活用する事で、森林の整備を促進し地域経済も活性化し、更にCO2吸収などの地球温暖化防止につながる事から国産材を使用するとともに、植林～育成～伐採の持続可能な森林管理が行われている森林認証を受けた木材（外材）を使用します。

【森林資源の循環】

貴重な森林資源を循環させる為に、製造過程で出る廃材や現場で出る解体廃材をMDF（中質繊維板）に再生します。MDFは構造用耐力面材や木質内装建材（ドア・引戸、造作材、カウンター、フロア等）に生まれ変わります。木材資源を余すことなく利用し循環・再生します。

【耐震性・耐久性】

構造躯体は、耐久性・耐震性（実物大耐震実験で実証済み）に優れた『P&C-MJシステム』をベースに、基礎形状やコンクリート強度、構造材の樹種・梁の掛け方・断面欠損の少ない構造金物の使用など、基礎から屋根に至るまでの設計方法をルール化します。

【変化に対応できる良質な居住空間】

ライフスタイル及び家族構成の変化に柔軟に対応する為に、高倍率耐力壁（MDF）の外壁への集約化や門型ラーメンフレームの使用により、内部の柱・壁が少ない大空間を確保します。更に内装建材も製品の取替え・調整が容易に行えるカバー付き造作材や、枠材はそのまま扉やハンドルのデザイン・色を自由に換えることができる建具類を使用するなどの対策をします。

【維持管理保全計画】

維持保全計画に関しては、P&Cサポートセンターでビルダー・工務店に対してツール提供・運用方法・住宅に関する情報を提供しながら支援・指導を行います。

維持管理計画表に沿って50年間の管理を行い、履歴情報と現場毎の施工体系図を基に点検・補修・改装を行います。記録の更新・蓄積・保管を行いながら住宅購入者に安心と安全と快適性を提供します。

【記録の作成及び保管】

記録の作成及び保管に関しては、P&Cサポートセンターでビルダー・工務店に対し住宅履歴情報を作成する為のシステム提供や運用方法を支援・指導します。

住宅履歴情報は、住宅購入者・ビルダー、工務店・サポートセンターの三者で保管・更新・蓄積・バックアップを行います。

■提案者からのコメント

住宅を長期的に使用するために、以前よりスケルトン&インフィルの思想に基づき取り組みを進めてまいりましたが、「いいものをつくってきちんと手入れして長く大切に使う」というストック社会の住宅のあり方を再確認し、住まい手と共に維持管理をしてまいります。当社は全国に38箇所の営業所と5箇所のショールームがあり、展示会にて長期優良住宅に関する情報を、ビルダー・工務店・設計事務所 更に 一般施主様に発信します。

また、より一層の住宅の品質・性能向上に努め「地球環境に優しい部材からなる住宅」の長寿命化を推進、普及してまいります。